

# 明治新聞雑誌文庫 ニュースレター

第三號  
平成三〇年三月三〇日(金)

編集・発行

東京大学大学院法政学政治学研究所

附属近代日本法政史料センター

明治新聞雑誌文庫

〒113-0033

東京都文京区本郷七-3-1

電話 〇三-五八四二-三三七一

FAX 〇三-五八四二-〇二二二

年二回発行

URL  
http://www.meiji.j.u-tokyo.ac.jp/  
Mail  
lmeiji@j.u-tokyo.ac.jp  
Twitter  
@UTokyo\_LMeiji

## 外骨蒐集資料デジタル化・公開始動



▲資料の形態(冊子体、一枚物等)によって二種類の撮影機材を使い分けます



▲撮影前には資料チェックも  
三月十六日に画像が納品され、現在画像の公開に向けて準備中です。公開は来年度の予定です。

### 学術資産等アーカイブズ事業による 高画質デジタル化撮影完了

平成二十九年度から始まった東京大学の学術資産等アーカイブズ事業による宮武外骨蒐集資料のデジタル化は、平成三十年二月二十一日にデジタルカメラによる撮影が終わりました。

外骨の蒐集旅行の記録、獄中の日記、絵葉書、さまざまな切抜きなどのほか、文鎮などの立体物もあり、どう撮影したらよりよい画像になるか、撮影者と担当職員が頭をひねったことが何度もありました。

### スタンフォード大学フーバー 研究所協力プロジェクト公開

スタンフォード大学フーバー研究所の邦字新聞デジタル・コレクションに明治文庫が提供した資料が続々と公開されています。

邦字新聞デジタル・コレクション  
(日本語・英語)

<https://hojishinbun.hoover.org/>

国内ではまだあまり知られていないように、参考調査の際にお知らせすると利用者から大変喜ばれます。



▲収録予定のアメリカ合衆国 Spokane で発行されていた新聞「素法県時事」の新年附録錦絵

### NHK大河ドラマ 「西郷どん!」に資料提供

NHK大河ドラマ「西郷どん!」第一回の放映(平成三十年一月七日(日))に『太陽』五巻二号に収載の「海江田信義写真」を提供しました。第一回クレジットをご覧になった皆さまから多くの反響を頂きました。

### 沖縄県のデジタルアーカイブ 事業に協力

沖縄県教育委員会では、二〇二二年度までの計画で、戦前の近代沖縄史料デジタル化事業を行っています。

今回、当文庫で所蔵している沖縄(琉球)の新聞、一〇タイトル、一〇〇点余りを提供しました。その多くは、牧野新聞コレクションの中にある新聞です。

牧野新聞コレクションとは、植物学者牧野富太郎博士が植物採集の際に押し葉に使った新聞を譲り受けたものです。採集用なので、半分しかなかったり、書き込みがあったりと新聞としては良い状態ではありません。それでも「ある」ということが貴重で大変ありがたいのだと担当者の方がおっしゃっていました。

平成二十九年十二月に都内で撮影作業を行いました。平成三十年三月末に沖縄県教育委員会に画像が納品されたと連絡をいただきました。公開はまだ先のことになるそうです。公開されましたらホームページ等でお知らせします。

# 記念パネル・映像を本部棟へ展示 明治新聞雑誌文庫開設九〇年

平成二十九年十月六日から平成三十年一月三十一日まで、東京大学本郷キャンパスの本部棟一階ロビーにおいて明治新聞雑誌文庫開設九〇年記念のパネル・映像展示を行いました。



▲本部棟ロビーの壁面に明治文庫紹介パネル6枚が展示

▼大型モニターでは明治文庫紹介映像を放映



▶パネルでは初代主任宮武外骨も紹介



大学本部広報課のご協力により、本部棟一階ロビーをさせていただき、学内外の方々に明治文庫や事業について紹介することができました。期間中は、多くの方々が足を止めてパネルや映像をご覧くださいといったことです。また、展示終了後の撤収作業中にも、良い展示だったと職員の方から声掛けいただき、文庫一同大変うれしく思いました。

## 資料を中性紙保存箱に収納

平成二十九年十一月七日に中性紙保存箱二四四箱、平成三十年二月十三日に四十箱の納品作業が行われました。少しでも良い状態で保存するために、古い箱から出した資料をクリーニングしてから保存箱に収納しました。昨年度に続きこれら保存箱をご寄附により作製することができました。寄附者の皆さまに深く御礼申し上げます。

## 魅せる明治文庫

### 樋口一葉生誕一四五年記念特別展に出陳

台東区立一葉記念館の樋口一葉生誕一四五年記念特別展「樋口一葉と博文館」〜「奇蹟の14カ月」をプロデュース〜(会期：平成二十九年十一月一日(水)〜平成三十年一月二十八日(日))に「我楽多文庫」「文藝倶楽部」など五点を出陳しました。

### 福井県文書館平成二十九年度企画展に出陳

福井県文書館平成二十九年度企画展「明治ふくいのすがた―新聞と写真から―」(会期：平成三十年一月二十六日(金)〜四月八日(日))に、「福井日報」「福井新聞」二タイトル三点を出陳しました。

## 佐倉市立美術館総合展示「城と町と人」に出陳

佐倉市立美術館の佐倉・城下町四〇〇年記念事業クロージングイベント「総合展示「城と町と人」」(会期：平成三十年二月二十七日(火)〜三月二十五日(日))に「佐倉青年會誌」を出陳しました。

佐倉青年會は旧佐倉藩出身の士族で旧制中学校の生徒・卒業生などの親睦会で、明治三十九年にその機関誌として発行されたもので、重要な資料とのことです。現在所蔵が確認できるのは当文庫のみということで、今回の出陳となりました。展示会には多くの来場があつたそうです。

## 耐震改修工事について

現在、学内の建物耐震改修工事が進んでいます。史料編纂所と明治文庫の区画についても工事が予定され、二〇一九年度に着工となる見込みです。工事にあたっては、資料を退避させ、事務室も移転することになります。移転から再開準備までおよそ一年余りを休室することになります。

※スケジュールは変更となる場合がございます。詳細がわかり次第、明治文庫ホームページ(<http://www.meiji-u-tokyo.ac.jp/p/index.html>)等でお知らせいたします。